

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日： 年 月 日

事業所名：あいキッズ

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	指定基準に基づきスペースを確保しています。	男の子が多く、元気いっぱいの子どもたちが多いので、室内スペースがもう少し、大きかったらよいのかなと感じます。 ・はい8人 ・どちらともいえない2人	療育内容によって、スペースを有効に使えるように、パーテーションなどの配置を工夫していきたいと思っています。
	2 職員の適切な配置	指定基準に基づき職員の配置をしています。	十分な人数で対応していただいていると思います。 ・はい10人	現在の指定基準を継続していきます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	写真、シンボルなどで、視覚支援を行っています。玄関に段差がありますが、子どもの生活空間に段差は設けないようにしています。	・はい9人 ・わからない1人	安全性に配慮して環境を整えています。子どもに見通しのつきやすい環境になるよう工夫していきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日、清掃、消毒、安全確認を行っています。	とても良い空間になっていると思います。 ・はい10人	継続していきます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎日の業務終了後に子どもに関わった職員で、当日の業務の振り返りを行っています。定期的な会議の中で、目標設定や業務内容の改善提案、報告を行っています。		より良い意見交換ができるように努めます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	第三者による外部評価は行っていませんが、他事業所からのアドバイスは積極的に取り入れ、意見交換や業務改善を行っています。		
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	法人内で実施したり、外部研修に参加したりしてスキルアップを行っています。		
適切	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	保護者の面談や子どもの姿を通して得られたニーズを分析し、児童発達支援計画の作成を行っています。		

切な支援の提供	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	子どもの状況に応じ、個別活動と、集団活動を組み合わせた児童発達支援計画書を作成しています。	個人面談で、しっかりと話し合える場を設けてくださり、こちらの意見を最大に尊重した計画をたててご支援をいただき、とてもありがたいです。 ・はい10人	子どもの課題が、客観的に分析できるよう、アセスメントを多職種で行うようにしています。支援計画は、保護者の想いをお聞きし、子どもの課題に対する具体的な支援内容を取り入れるようにしています。
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	子どもの支援に必要な項目、内容を具体的に記載しています。		
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	職員会議で、支援計画の説明を行っています。計画に基づいて、短期目標を立て、日々の療育の中で支援を行っています。	・はい10人	計画の目標をふまえ、活動内容をプログラムしています。
適切な支援の提供（続き）	5	チーム全体での活動プログラムの立案	スタッフ間で、意見交換しながらプログラムを決めています。		意見交換を活発に行い、プログラムの立案に努めていきます。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	個々の利用状況に応じて、スケジュールを設定しています。		
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	表現、運動、音楽、創作活動など、子どもの姿に合わせてプログラムの内容を発展させていくようにしています。	成長に合わせて工夫してくださっています。 ・はい9人 ・どちらともいえない1人	その年の子どもの姿に合わせてプログラムを設定します。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	支援開始前のミーティングで、内容確認、役割分担、子どもの留意点の確認を行っています。		
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	支援終了後のミーティングで、振り返りを行い、情報の共有や改善点の提案を行っています。		

	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	当日の振り返りをもとに、個々の支援を記録し、記録をふまえて支援の検証を行っています。		
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的に保護者と面談を実施し、モニタリングを行い、支援計画の見直しを行っています。		
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	サービス担当者会議には、児童発達支援管理者が出席しています。		
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当児童なし		
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当児童なし		
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	ご家族のご希望をふまえ、必要に応じて情報の共有を行っています。		
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	該当する児童がいれば、相談支援専門員と連携して、情報の提供を行っています。		
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	こども部会等を通して情報共有を行っています。		

7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	現在、障がいのない子どもと定期的に交流する機会の提供は行っておりません。公園で、子ども園の子どもたちと遊ぶ機会があります。	・はい2人 ・どちらともいえない2人 ・いいえ2人 ・わからない4人	年度の子どもの姿に合わせ、必要に応じて、交流を検討していきます。
8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	法人で、地域交流餅つき大会を、開催しています。		
1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に、説明を行っています。また、初回の請求書送付時に利用者負担についての説明をしています。	わかりやすく丁寧に説明していただきました。 ・はい10人	継続していきます。
2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	面談で、保護者と相談しながら目標を決定し、支援内容の説明を行っています。	・はい10人	継続していきます。
3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	今年度は、家族支援研修会、「トリプルプログラム」を開催しました。	・はい8人 ・どちらともいえない1人 ・いいえ1人	保護者のニーズを取り入れ、法人全体で取り組みます。
4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	連絡ノートを活用したり、送迎時に話をし、保護者と情報を共有しています。	ノートや、送迎時にも子どもの様子を聞かせていただいております。 ・はい10人	
5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	お問い合わせがあれば、その都度対応させていただきます。また、必要に応じて面談を実施しています。	随時、対応していただいていると思います。 ・はい10人	ご家族が相談しやすい場になるように努めます。
6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	父母の会の活動は行っていません。月一回の親子登園の中で、保護者同士の交流の場を設けています。	兄弟がいるため、参加できないのが残念ですが保護者同士の連携はあると思います。 ・はい7人 ・どちらともいえない2人 ・いいえ1人	ご要望があれば、検討していきます。
7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	対応体制を整えています。	・はい9人 ・わからない1人	苦情があった場合は、迅速に真摯に対応していきます。

	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	写真、絵カード、文字表示等で、個人に合わせて伝達しています。	・はい10人	今後も、個々に合わせた情報伝達のツールを提供していきます。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	定期的に、法人で通信を発行しています。	会報の発行、楽しみにしています。 ・はい8人 ・どちらともいえない1人 ・いいえ1人	今後も、通信等で、発信していきます。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	ご家族には契約時に個人情報の取り扱いの同意をいただいています。進路移行時など、必要に応じてその都度確認し、個人情報を取り扱っています。	・はい10人	継続していきます。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアルを作成し、緊急時の対応に取り組んでいます。	わかりやすく、プリントをいただいたりして助かりました。 ・はい10人	必要に応じて、マニュアルを改訂し、周知していきます。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年間計画を立て、定期的に避難訓練を実施しています。	きちんと教わって家で子どもが避難訓練を再現してくれます。 ・はい10人	継続していきます。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	毎年職員全員が虐待研修を受けています。		虐待に対して、職員の意識向上に日々努めます。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在、身体拘束が必要な方はおられません。		必要が生じた場合は、十分にご家族、ご本人と話し合いを持ち、関係者と情報共有を行い、決定事項を支援計画に記載していきます。

5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	医師の指示書が必要なケースはなく、保護者からの情報を得て、アレルギーの対応をしています。給食は、同法人の事業所が作っていますが、食物アレルギーに対応したメニューとなっています。		今後も継続して対応していきます。
6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	報告書を作成し、共有しています。		年間に発生した怪我はもれなく記載しています。ヒヤリハットは、迅速に情報共有を行い、今後の事故や怪我の防止に努めます。